

☆帝国主義国、後進国、「労働者国家」
三ブロック階級闘争を
世界プロ独—世界共産主義の勝利へ！
共産主義者同盟（戦旗派）

6月13日
毎月3日 3の日発行
301号
発行所 戦旗社
一部 50円
購読料200円、1,900円（年刊）

戦旗

戦旗社
東京都千代田区三軒町2-1
7-6階 西ビル内 戦旗社
03(3)421111 戦旗社
九州 戦旗社 092 63 2418

6月15日 安保・沖繩闘争
6時 代々木公園 園B地区
6月15-17日 秋山差別高裁糾弾闘争
9時 日比谷公園
6月25日 相模原戦車基地闘争
相模原原聖公園

武装闘争の新地平うちかため 6、15代々木公園から7月北熊本へ



6・9 熱気の中政治集会克ち取る 七月北熊本闘争の礎固む

【本紙記者東京十三日通信】六月九日午後六時、代々木公園B地区に約二千人の熱気の中、日産同労働組合の政治集会が克ち取られた。この集会は、六月五日の安保・沖繩闘争の勝利を記念し、七月の北熊本闘争の礎を固めることを目的として行われた。集会は、日産同労働組合の代表者による演説、労働者の発言、そして熱気の中での決議を経て閉幕した。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

79名起訴30名家裁送致さる

【本紙記者東京十三日通信】六月九日、代々木公園で開かれた日産同労働組合の政治集会に、約二千人の労働者が参加した。この集会は、六月五日の安保・沖繩闘争の勝利を記念し、七月の北熊本闘争の礎を固めることを目的として行われた。集会は、日産同労働組合の代表者による演説、労働者の発言、そして熱気の中での決議を経て閉幕した。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

5・13武装遊撃戦戦士 へ戦后最高の起訴率

【本紙記者東京十三日通信】五月十三日の武装遊撃戦に参加した戦士たちの起訴率は、戦后最高の水準に達した。この起訴率は、労働者の政治的覚醒と武装闘争の必要性を強調した結果である。七月の北熊本闘争は、この起訴率を基盤として進められる予定である。

過激派減策動をうち砕 き武装闘争の更なる前進を

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、過激派の減策動を打ち砕き、武装闘争の更なる前進を促した。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

権力の弾圧へ反撃を開始せよ

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、権力の弾圧への反撃を開始せよと訴えた。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

盗人集団に転落した中核派を あらゆる戦線から放逐せよ

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、盗人集団に転落した中核派をあらゆる戦線から放逐せよと訴えた。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

盗人集団に転落した中核派を あらゆる戦線から放逐せよ

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、盗人集団に転落した中核派をあらゆる戦線から放逐せよと訴えた。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

盗人集団に転落した中核派を あらゆる戦線から放逐せよ

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、盗人集団に転落した中核派をあらゆる戦線から放逐せよと訴えた。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

盗人集団に転落した中核派を あらゆる戦線から放逐せよ

【本紙記者東京十三日通信】六月九日の政治集会は、盗人集団に転落した中核派をあらゆる戦線から放逐せよと訴えた。この集会は、労働者の政治的覚醒を促し、武装闘争の必要性を強調した。七月の北熊本闘争は、この集会の成果を基盤として進められる予定である。

血の弾圧に抗して 更なる前進を

共産主義者同盟(戦旗派) 弾圧対策部

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。

完黙闘争の勝利

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。

実質的破防攻撃

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。

更に反撃を組織せよ

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。

3.13西部方面隊総監部突入 ■戦士保釈を克ち取る■

戦線復帰宣言

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。



5.13闘争起訴罪名一欄

現住放火未遂	50
凶器準備結集	3
凶器準備集合	76
公務執行妨害	76
往来妨害	15
建造物以外放火	5
傷害	50

第四章

当面する具体的任務

我々共産主義者同盟(戦旗派)は、昭和47年6月11日(水)の夜、東京市千代田区三崎町2-7-6に本部を移転し、活動を再開した。この移転は、我々の活動が、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。我々の活動は、戦後10年間にわたって、戦旗派の弾圧に抗して、前進を遂げてきたことの証である。

理論戦線

11号

絶賛発売中
A5版 450円(〒80円)
東京都千代田区三崎町2-7-6
戦旗社
(振替 東京26110)

部落解放への飛翔

討論資料NO1
〔内容〕

部落の解放を克ち取るために
狭山差別裁判糾弾闘争の推進に向けて
「橋のない川」上映阻止運動と
日本共産党の部落解放運動への敵対
部落に対する攻撃の強化
部落の概観
日本反帝戦線中央書記局
定価 100円 55円
申込先 東京都千代田区三崎町2-7-6 戦旗社
振替 東京 26110

Ⅰ 恒常的武装闘争の旗の下、四・二八正規軍戦に断乎として勝利せよ
共産主義者同盟中央委員会
Ⅱ 日本反帝戦線二回大会 案書
日本反帝戦線中央書記局
Ⅲ 総括 B情勢 C任務方針
Ⅳ 「共産党宣言」の主體的把握のために 渡海俊治
Ⅴ レニン主義の諸原則とは何か 赤目猫蔵
Ⅵ 第二次共産同の戦略論上の総括 野田晋
現代過渡期社会論深化に向けて 東一彦
Ⅶ 部落解放闘争の革命的前進と展開にむけて 村中泰
Ⅷ 第二次共産同の階級的労働運動の総括と革命的労働運動の構築をめざして 五木芳
Ⅷ 第三部
Ⅰ 革マル派の教条的日和見主義理論批判 日向翔
Ⅱ 永遠の観念左翼革労働批判 山徹
Ⅲ 野野田論の批判的攝取と複原小ブル経済学批判 室伏謙二
Ⅳ 主体と変革派の社民の本質 波島春樹